

令和 7 年度第 1 回町民討議会の意見への回答

(令和 7 年 8 月現在)

担当課：図書館

図書館では、第 7 次総合計画、第 2 次阿見町生涯学習推進計画、第 3 次子ども読書活動推進計画に基づき、地域の知の拠点として利用者のニーズに応えられるよう、蔵書の充実や読書活動の推進に取り組み、図書館サービスを提供しております。

図書館は、約 15 万冊の図書資料を有し、インターネットを活用した図書の検索・予約システムや県図書館情報ネットワークのサービスを展開し、図書館の利便性の向上にも取り組んでおります。また、読書活動の推進を目的に、令和 6 年度から 阿見町高校生会と連携し絵本の読み聞かせや、広報あみ等での広報活動を通して、図書館の利用促進を図っております。

すべての町民が等しく生涯にわたり学び続けられる機会が提供され、一人一人が住み慣れた地域で豊かな人生を送ることができる環境づくりに貢献するため、引き続き多くの子ども、多くの町民の皆様が読書に親しんでいただけるように、利用者のニーズに合わせた蔵書の充実を図るとともに、利用しやすい、利用しなくなる図書館に向けてサービスの向上に努めてまいります。

なお、いただきました意見への回答を以下に記します。

1.図書館の利便性の向上

・住民の身近な図書館をめざす取り組みを実施する

(例：図書館を増やす、図書館アプリを作る、回収 BOX の設置(バス停、駅前など)、移動図書館の実施)

移動図書館につきましては、昭和 58 年 7 月から平成 15 年 3 月まで実施してまいりましたが、利用者数の減少により事業を廃止いたしました。現在は図書館のほか、君原公民館、かすみ公民館、本郷ふれあいセンター、舟島ふれあいセンターに図書室を設置し、各地域の要望に応じた図書を取り揃え利用者のニーズに合わせた蔵書の充実を図っております。また、町内の図書館と各公民館、ふれあいセンター図書室を搬送便で連携させ、利用者の希望する図書館または図書室での図書の貸出および返却を可能とするサービスも実施しております。いただいたご意見を参考に、さらに町民の身近な図書館となるよう、サービスの周知や啓発に努めてまいります。

・図書館のディスプレイを工夫する
図書館では月毎にテーマを設定し、館内での特集展示を実施しております。これらの展示情報は広報あみお知らせ版や図書館の広報紙あみライブラリーにも掲載し、利用者への周知を図っております。また、映像資料上映会に関連した図書展示や図書館で開催するイベントに関連した図書展示も行っております。その他に、小学生から高校生を対象とした「手作りPOPコンテスト」を開催し、応募作品とPOPで紹介された図書を展示しています。今後はこれらの取り組みをより多くの利用者に知っていただき、本の魅力がより伝わるような装飾や配置等見せ方に工夫を凝らすよう努めてまいります。
・子どもと保護者が楽しく来館できる取り組みをしてほしい
絵本の読み聞かせ会、映像資料上映会、読書感想文の書き方教室等、子どもや保護者が来館したくなるイベントを引き続き継続するとともに、児童コーナーの拡充等、子ども向けの図書館サービスの充実を図ってまいります。
・保護者向け読み聞かせ講座を開催する
令和6年度から、絵本専門士を講師に迎え保護者や読み聞かせボランティア活動を始めたい方向けに読み聞かせ講座を実施しております。今後も講座の充実に向けて取り組んでまいります。
・「何を読めばいいのか分からない」に対して解決策を提示する (例：司書さんからおすすめ、本の処方箋、ビブリオバトル等)
利用者が求める資料を的確に提供できるよう司書の専門性とICTを活用し、レファレンスサービスの充実を図ります。あわせて、図書館では未就学児から高校生を対象とした読書推進の取り組みとして、図書館職員のおすすめ図書を紹介するチラシを定期的に発行しています。このチラシは図書館をはじめ、保育施設や小中学校等へ配付しております。今後も図書紹介チラシに加えて、本の処方箋等の新たな図書紹介の手法を検討し、より多くの方に読書の楽しみをお届けできるよう努めてまいります。

2. 本を読むきっかけづくり（本に触れて読みたくなる仕掛けをつくる）
・他の人の本を読んだ感想を広く知ってもらえるような取り組みをしてほしい
広報あみお知らせ版に「読書クラブからの推薦図書」を定期掲載し、おすすめ図書を紹介しております。また、広報あみに掲載された紹介文をまとめた冊子も生涯学習課で作成・配布しております。今後もより多くの町民の皆様に読書の楽しさを広げられるよう、内容の充実を図ってまいります。

・読書が苦手な人、普段読まない人向けのきっかけづくりをする (例：本の紹介・読書の良さ伝える・読書習慣の周知など)
図書館では、町民の読書活動を多角的に推進するため、映像資料上映会、未就学児向けコンサート、大人の折り紙教室等、幅広い年齢層に対応したさまざまなイベント等を開催しております。こうした取り組みを通じてまずは図書館に親しみを感じていただき、その後の読書活動へつなげる機会を提供しています。今後も多様なアプローチにより図書館に親しんでいただき、読書習慣の定着に繋がるよう支援してまいります。
・広報あみで読書体験や効果について、イラストを交えてわかりやすく紹介する
広報あみお知らせ版に「読書クラブからの推薦図書」を定期掲載し、おすすめ図書を紹介しておりますが、今後は本の内容を分かりやすく伝えるイラストの活用等、より親しみやすい紙面づくりを目指し、秘書広聴課と連携して広報活動の充実に努めてまいります。
・子どもへ本を無償配布する
現在、ブックスタート事業として、乳幼児期から読書に親しんでいただけるよう絵本の配付を行っております。今後もこの取り組みを継続するとともに、読み聞かせ会やイベントを実施し、子ども達が読書により親しめる機会の充実に努めてまいります。
・町内の小・中学校の先生や司書へ読書活動への協力を依頼し、学校単位で取り組んでもらう
現在各学校において、授業での図書室利用や読み聞かせ、読書推進イベント等、学校単位での読書活動に積極的に取り組んでいただいております。今後も、学校教育課、指導室、各小・中学校と連携し、学校図書室への団体貸出しを搬送便の活用により一層充実させ、児童・生徒の読書活動を支援してまいります。